

熊本学園大学附属社会福祉研究所社会福祉叢書 6

生活保障法理の展開

荒木誠之 著

1999年1月30日発行

目次

はしがき

第1部 社会変動と法制の動向

- 第一章 社会変動と社会法の変容
- 第二章 社会法学におけるパラダイムの現状
- 第三章 社会保障と社会保障法学の軌跡

第2部 社会保険法と社会福祉法の形成と変容

- 第四章 社会保険法の形成と展開 —戦後五〇年の軌跡—
- 第五章 公的年金の性格と機能
- 第六章 社会保障法体系における労災補償
- 第七章 社会福祉法制の形成—救貧制から社会保障への歩み—
- 第八章 保健・福祉行政の展開と転換
- 第九章 介護の社会保険化—その社会保障法学からの考察—

第3部 労使関係における生活保障

- 第十章 労働権保障と雇用保障法の展開
- 第十一章 高年齢者の生活保障と雇用確保
- 第十二章 労働関係に及ぼす社会保障の影響
—賃金・採用・解雇を中心に—
- 第十三章 労働契約関係と家族的責任